

いしずえ

学校教育目標

- ・意欲をもち 自主的に学習する生徒
- ・人と郷土を愛し 進んで奉仕する生徒
- ・健康で はつらつとした生徒



＜職業人の話を聴く会＞



＜健康づくりについて、みんなで考えました！＞

11月29日（金）、本校被服室において、学校医・薬剤師の先生方、PTA役員さん、近隣の学校教育・行政関係者に参加いただき、「令和元年度学校保健委員会」を開催しました。さらに、本校では、生徒達の生活の実態を知ってもらったり、生徒達の考えを反映させたりするため、3年生の保健委員会の生徒達も参加しました。生徒達に望ましい生活習慣を定着させるため、近年始まった取組です。



＜取組の発表＞



＜グループ協議＞

当日は、各自の自己紹介の後、生徒達の司会・運営により会が進みました。今年度は、「歯と口の健康づくり」をテーマとし、まず始めに、本校保健委員会が行っている「生活アンケート」の結果や「チャレンジ歯磨き強化3日間」等の取組について発表や報告がありました。続いて、「健康づくりを一步前進させるため、生徒・学校・家庭ができること」について、4、5人のグループに分かれて協議を行いました。そして最後に、各グループの代表生徒が、協議の結果について全体発表をしました。また、会の途中で適宜、学校医・薬剤師や市健康増進課保健師の方々から、指導・助言をいただきました。当日参加いただいた方には、大変お世話になりました。

なお、当日の参加者から出された意見等については、現在保健室前廊下の壁に掲示してあります。12月20日（金）の学校開放・授業参観の日等、学校にお越しの際には、ぜひご覧ください。このような取組を機に、生徒達が、心身の健康づくりへの意識を更に高めてくれることを期待しています。

＜将来に向かって、大変充実した時間となりました！＞

この度、第1学年が「職業人の話を聴く会」を開催しました。近隣にお住まいの様々な職業人の方にお越しいただき、その話を伺うことにより、勤労の意義や学習の必要性を理解するとともに、将来の夢や職業を思い描くことができるようになることを目的に実施しました。



＜第1回の様子＞



＜第2回の様子＞

第1回の12月3日（火）には、市教育委員でもある、司法書士の永山伸一氏の話をして1年生全員で聴きました。話は、①法や法務関係者について、②司法書士について（仕事の内容や一日の流れ）でしたが、その他にも、ご自身のこれまでの人生や職業観についてもお話いただき、大変意義深い内容でした。また、生徒達からの質問にも、一つ一つ丁寧に答えいただきました。

第2回の10日（火）には、プロ野球選手や警察犬訓練士、元ディズニーランド・キャスト等の8種類の職業人の方にお越しいただき、生徒達は各自、希望する2名の方の話を聴きました。話を聴くことで初めて知ったことも多数あり、新鮮な驚きとともに、理解を十分に深めているようでした。

今回の目的には、生徒達の地域への関心を高める、また、学校と地域との連携体制を強化することもありましたが、こちらも十分に達成できたように思います。講師をお務めいただいた皆様には、大変お忙しい中、生徒達のために熱心にお話しをいただき、誠にありがとうございました。

＜県内外の多くの先生方と学び合いました！＞

12月4日（水）、北は青森県から西は石川県までの、県内外多くの小・中・高等学校、教育関係機関の先生方にご参加いただき、今年度の「自主公開授業研究会」を開催しました。昨年度に引き続き、研究課題『「見通しをもち、主体的に学ぶ生徒の育成」～各教科の特性を生かした『学びのある授業』の実践～』の下、「学びの共同体」の理念に基づいた授業実践について、様々な角度から研究協議を行いました。なお、指導・助言については、本校との関わりが今年度で6年目となる、学習院大学特任教授・東京大学名誉教授の佐藤学先生にお願いしました。

まず、第3・4校時は「公開授業」とし、参加された先生方には希望するクラスの授業を自由に見て回っていただきました。そして、第5校時は、研究協議の対象となる「焦点授業」と位置付けた、1年4組、前原詩織教諭の数学「平面図形」の授業を、本校教職員も加わり全員で参観しました。参加者が大変多くなったため、体育館1階の卓球場に臨時教室を設けました。



＜焦点授業＞



＜全体会＞

授業参観後の授業研究会では、参加者が7グループに分かれ、生徒達の学び合いの様子や教師の関わり方等について協議をもち、互いに意見交換を行いました。最後の全体会では、佐藤先生から、本校の取組に対するお誉めの言葉をいただくとともに、今後改善を図るべき点並びに、今後の授業の在り方等について、大変貴重なご指導・ご助言をいただきました。今後も、生徒達の学力向上のため、日々研修に努めていきたいと考えています。

＜ネットトラブル等を防ぐために！＞

12月5日（木）、本校を会場に、市情報教育研究会による授業研究会が開催されました。これは、市教委が主催し、当研究会の役員でもある、市内各小・中学校の情報教育担当者等が参加するものでした。



＜研究授業の様子＞

当日は、本校の柴栄教諭が、1年1組において、道徳「使っても大丈夫？／よりよい情報社会のために」の授業を行いました。参加者は授業を参観した後、授業研究会に臨み、最後に、各校での情報モラル教育への取組等について情報交換を行いました。

皆様よくご存知のように、最近、SNSを介した事件やトラブルが頻発しています。ぜひ、各ご家庭においても、情報機器の適切な使用法についてのご指導をよろしくお願いいたします。

＜友達と助け合って見学してきました！＞

12月6日（金）、本校特別支援学級在籍の9名の生徒達が、東京方面に社会見学に出掛けました。教員3名が引率し、朝8時前の電車で小金井駅を出発しました。



＜「さあ、出発だあ！」＞



＜館内の様子＞

目的地は「三鷹の森ジブリ美術館」でした。全員で楽しく2時間ほど見学した後、「井の頭公園」に向かい、そこで昼食をとり、園内の散策もしました。そして、予定どおり16時過ぎに小金井駅に到着し、帰りの会をした後、解散しました。

行きも帰りも赤羽駅と新宿駅、2回の乗り換えがあり、加えて、待ち時間も極めて短いという状況でしたが、誰もが主体的に行動し、1日を無事に過ごすことができました。また、見学地においても、友だちと助け合いながら、有意義な見学活動を実施できました。

＜花の交流です！＞

12月6日（金）、お隣の国分寺小学校へパンジーやビオラの花が植わったプランター6個を寄贈しました。生徒会役員達がリヤカーに乗せて運び、国分寺小の代表児童達に手渡しました。これは、ここ3年ほど続いている「花の交流」であり、毎年、春から夏にかけての時期には国小から国中へ、そして、今の時期に国中から国小へと花を届けているものです。



＜「どうぞ。」「ありがとう。」＞



＜記念撮影＞

＜小学生のために頑張りました！＞

12月7日（土）、国分寺公民館において、「第12回子どもなんでも発表会」が開催されました。同実行委員会が主催し、小学生が自主的に好きな事、やりたい事を発表する場となっています。当日は、ピアノやバイオリンの演奏、剣玉の技の披露、空手の演武、フラダンスやダンス等、様々な素晴らしい発表がありました。本校2年生代表の3名が、会の司会進行を務め、小学生の活躍のお手伝いをしました。 ＜司会席＞

